



会報

No. 32

—54. 4. 20—
みやま文庫

◆ 配本のお知らせ

今回お届けいたしました「鬼城・零余子」「群馬の句碑」で、五十三年度分の配本を了りました。刊行書についてのご感想等随時お寄せ下さい。

◆ 五十四年度のプラン

五十四年度の配本については、次のとおりです。お楽しみに。

◆ 会員の入、退会について

入会希望の方は会費を添えて事務局へお申し込み下さい。なお退会の場合は早目にご連絡下さい。連絡のない場合は、継続されるものとして引きつづき配本いたします。

みやま文庫懸賞原稿応募規定

1. 募集原稿

(1) 郷土群馬に関する未発表の著作（みやま文庫に向くもの）

(2) 内容は高等学校卒業程度の学力で理解できるもの。当用漢字新かなづかいを原則とする。

(3) 執筆は個人でもグループでもよい。応募資格 みやま文庫会員（応募の際入会も可）

宛先 みやま文庫事務局

入賞 毎年3月メ切6月末発表

賞金 賞金十万円

入賞 賞金十万円

入賞 賞金十万円

入賞 賞金十万円

入賞 賞金十万円

◆ 住所その他の異動について

会員で住所、勤務場所その他、配本等に関係ある事柄に変更があった場合は必ず一報下さい。

ご連絡をいただきませんと当方よりの連絡の不遇や配本の遅延、混乱等を招きますので、何卒お忘れないうようお願いいたします。

◆ 「上州の街道」頒布

さきに再版いたしましたシリーズ「上州の街道」（既刊「例幣使街道」「中山道」「三國街道」「上州の諸街道」の四巻を収める）の在庫が若干ありますので頒布いたしますから、ご希望の方は代金（二八〇〇円、郵送の場合は、二四〇円増）を添えて申し込下さい。

〒371 前橋市日吉町一丁目一四一
群馬県立図書館内

みやま文庫事務局

電話前橋三局三〇〇八番
振替東京四一四二五九番

○ 群馬の現代小説

県文学賞第一回より第十回までの受賞作品十篇に、浅田晃彦、江口恭平氏による解説等を付す。

○ 群馬のたぐいもの

明治、大正、昭和三代にわたる古き時代の「群馬のたぐいもの」を生活に即して紹介。武藤典氏執筆。

○ 群馬の鳥を採る

県内に生息する鳥類の、その環境、習性と形態、分布、貴重種等について卯木清朗氏の研究に成るもの。

○ 群馬の墓めぐり

県内にある歴史上有名なその他、各層に亘る人の墓について略歴を付して記述、研究家二十余名分担。

◆ 五十四年度会費について

五十四年度の会費は左のとおり（前年に同じ）です。本会の運営は会費によって賄われており、そのため前納の建前となっておりますので、早期納入にご協力下さるようお願いいたします。

普通会費 二、八〇〇円
郵送会員会費 三、四〇〇円

◆ 54年度の予算

当該予算について次に掲げました。ご了承のうえご協力下さるようお願いいたします。

昭和54年度予算

収入

科目	目	予算額	摘要	要
会費	10,220	千円	会費 3,650人分	
補助金	1,200		県補助金	
寄付金	10			
雑収入	702		送料、既刊図書分売代、利子	
繰越金	200		前年度繰越金	
計	12,332			

支出

科目	目	予算額	摘要	要
人件費	2,610	千円	職員給与費、旅費	
会議費	60		理事会、企画会議、幹事会費	
原稿料	540		原稿料 4巻分	
編集費	200		資料調査費、編集諸費	
印刷費	7,600		文庫4巻印刷費	
発送費	720		郵送料、配本費	
事務費	220		事務費、備品費	
諸予備費	182		会費振替払込料負担、普及諸費	
計	12,332			

収支差引残 0円

◆ 53年度の決算

当該決算の概要は次のとおりです。ご覧のうえ、ご了承下さるようご報告いたします。

昭和53年度決算

収入

科目	目	決算額	摘要	要
会費	9,929,900	円	会費 3,546人分	
補助金	700,000		県費補助金	
寄付金	0			
雑収入	689,426		送料、既刊図書分売代、利子	
繰越金	200,329		前年度繰越金	
計	11,519,655			

支出

科目	目	決算額	摘要	要
人件費	2,429,260	円	職員給与費、旅費	
会議費	53,360		理事会、企画会議、幹事会費	
原稿料	440,000		原稿料 4巻分	
編集費	145,680		資料調査費、編集諸費	
印刷費	7,317,230		文庫4巻印刷費	
発送費	622,340		郵送料、配本費	
事務費	159,230		事務費、備品費	
諸予備費	152,235		会費振替払込料負担、普及諸費	
計	11,319,335			

残高 200,320円 翌年度へ繰越